

研究課題名「カンボジアの都市部に住むカンボジア人のメタボリックシンドロームと生活習慣に関する調査」に関する情報公開

1. 研究の対象

2017年1月～2019年12月末にカンボジアの首都プノンペン市内にある Sunrise Japan Hospital Phnom Penh にて健康診断を受けたカンボジア国籍の方

2. 研究目的・方法・研究期間

<目的>

メタボリックシンドロームとは、高血圧や脂質異常症、高血糖、肥満などのリスク要因を、複合的に持ち合わせている状態であり、心血管疾患や脳卒中、2型糖尿病のハイリスク要因として明らかにされています。近年、これらの原因による死亡は、東南アジアの多くの国を含む、発展途上国において、急速に増加しており、重要な課題となっています。しかし、カンボジアにおいて、ハイリスク要因であるメタボリックシンドロームに関する研究報告は、まだなされていません。そこで、今回、カンボジアにおいて、メタボリックシンドロームと生活習慣との関連・実態を明らかにすることを目的としています。

<方法>

本研究において、上記対象者の健康診断情報は Sunrise Japan Hospital Phnom Penh (SJH) 内で患者毎に新たな ID を付与した後、連結不可能匿名化処理を行い、名古屋大学の研究担当者に提供します。解析は、研究担当である名古屋大学にて行います。

解析は、メタボリックシンドロームと生活習慣との関連を一時点のデータで検討し、さらに、健康診断受診時と受診後1年以降のデータを比較し検討します。

本研究の解析にあたり、データは、パスワードロックを掛けた電子ファイルとされ、名古屋大学の研究責任者と担当責任者のみがアクセスできるものとします。電子ファイルは、名古屋大学の研究室内のパスワード管理とウイルス対策が施されている解析用のパソコンで保管します。

<研究期間>

実施承認日～2023年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2017年1月1日～2019年12月31日の、Sunrise Japan Hospital Phnom Penh での健康診断時の以下の情報を使用。

基本情報（年齢・性別・身長・体重 等）、血液検査データ（脂質検査・血糖検査・腎機能検査 等）、問診内容（既往歴・食事 等の生活習慣）等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び

関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて御本人もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とせず、情報の提供を停止します。つきましては、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも対象者に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

カンボジア窓口：Sunrise Japan Hospital Phnom Penh 院長：Manabu Okawada

住所：No177E,Kola Lourn Street(the Bay Road), Group2,Phurn2,Sangkat Chroy Changvar,
Khan Chroy Changvar, Phnom Penh, Cambodia

直通電話番号：+855-(0)23-260-152

研究機関：日本窓口

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 包括ケアサイエンス領域
看護科学 教授・本田育美

研究分担者：名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 看護学コース 玉置美春
住所：名古屋市東区大幸南一丁目1番20号 直通電話番号：052-719-1922